

「情報公開文書」

研究課題名： 90歳以上超高齢者大腸癌手術症例についての検討

1. 研究の対象

2017年7月から2022年3月において当院にて施行した90歳以上の超高齢者大腸癌手術症例31例を対象としています。

2. 研究目的・方法

高齢化社会に伴い90歳を超える超高齢者大腸癌患者が増えてきていますが、高齢者はADLや臓器機能の低下を伴うため手術適応については慎重に検討する必要があります。2017年7月から2022年3月において当院にて施行した90歳以上の超高齢者大腸癌手術症例31例を対象とし、患者背景、手術因子、術後合併症について後方視的に検討しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる情報は患者さんの臨床データ（性別、イニシャル、生年月日、年齢、病歴、採血結果、身長、体重、画像所見、内服歴、Performance status、合併症、病理組織学的検査所見等）、手術データ（手術日、手術時間、出血症）、治療経過（合併症の有無・治療内容、在院期間、生存率、予後等）などになります。

この研究は横浜総合病院消化器センター外科内で行い、資料を利用できる者は消化器外科医員の範囲に限定されます。また患者さん個人を特定しうる情報は匿名化を行い個人の特定を不可能とします。

解析した結果は全国規模の学術集会で発表、もしくは学術雑誌に論文発表する予定です。

4. お問い合わせ先

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

〒225-0025

神奈川県横浜市青葉区鉄町 2201-5

横浜総合病院消化器センター

貴島孝

電話：045-902-0001

FAX：045-904-3434

-----以上